

令和4年度 学校教育自己診断 生徒(1～3年) 12月実施

回答数 1年 220人 ④ よくあてはまる
 2年 215人 ③ ややあてはまる
 3年 197人 ② あまりあてはまらない
 ① 全くあてはまらない

番号	設 問	R04					全校生			コメント		
		年度	1年	2年	3年	1～3年	肯定的評価 ④+③					
		学年 期生 人数	15期生 220	14期生 215	13期生 197	全校生 632						
1	楽しいか 学校に行くのが楽しい	④	49%	32%	35%	39%	R04	82%	◎	概ね8割の生徒が「学校に行くのが楽しい」と回答している。3年生は最終学年、行事・課題活動を牽引した達成感が反映し、肯定的回答が増えた。一方、「全くあてはまらない」と回答した生徒も減少はしているが、一定数いることから、引き続き、授業や特別活動、個別指導において、生徒の心情を聞き、自尊感情を育む教育活動に努める。		
		③	39%	45%	49%	44%	R03	81%	◎			
		②	10%	20%	14%	15%	R02	81%	◎			
		①	2%	4%	3%	3%						
2	先生の指導 学校は生徒の意見をよく聞いてくれる	④	41%	21%	15%	26%	R04	75%	○		先生の指導に関する項目は、年々肯定的回答が増えている。しっかりと生徒と話をしながら指導にあたっていることが表れている。引き続き、生徒の声を尊重しつつ、生徒達の主体性・責任感を育む指導に努める。	
		③	43%	52%	52%	49%	R03	76%	○			
		②	14%	22%	26%	21%	R02	72%	○			
		①	2%	4%	7%	4%						
3	先生の指導 学校生活について先生の指導は納得できる	④	33%	21%	17%	24%	R04	74%	○			先生の指導に関する項目は、年々肯定的回答が増えている。しっかりと生徒と話をしながら指導にあたっていることが表れている。引き続き、生徒の声を尊重しつつ、生徒達の主体性・責任感を育む指導に努める。
		③	46%	53%	51%	50%	R03	73%	○			
		②	18%	21%	26%	22%	R02	68%	△			
		①	2%	5%	6%	4%						
4	先生の指導 先生はお互い協力して生徒指導に当たっている	④	45%	30%	22%	33%	R04	81%	◎	3年生は進路決定の年度でもあり、肯定回答が10ポイント近く上昇した。保健部を中心とした生徒相談委員会にて、生徒情報の共有をはかっており、引き続き、生徒状況を様々な場面で把握し、個別の生徒対応に努める。		
		③	43%	49%	54%	49%	R03	84%	◎			
		②	9%	16%	20%	15%	R02	81%	◎			
		①	3%	5%	4%	4%						
5	相談 担任の先生以外にも気軽に相談することができる先生がいる	④	43%	33%	31%	36%	R04	73%	○		3年生は進路決定の年度でもあり、肯定回答が10ポイント近く上昇した。保健部を中心とした生徒相談委員会にて、生徒情報の共有をはかっており、引き続き、生徒状況を様々な場面で把握し、個別の生徒対応に努める。	
		③	32%	42%	37%	37%	R03	68%	△			
		②	17%	19%	17%	18%	R02	68%	△			
		①	8%	6%	15%	9%						
6	先生の対応 先生はいろいろな問題に対応してくれる	④	47%	33%	24%	35%	R04	85%	◎			進路ガイダンスや総合的な探究に職業調べ、ポスター発表等の機会を設けたこと、また、夏休みのオープンキャンパス(学校見学)推奨したことが、生徒の進路意識向上につながっていると考えられる。引き続き、生徒が自ら判断できるよう情報発信し、自分自身で切り拓けられるよう指導に努める。
		③	43%	53%	54%	50%	R03	82%	◎			
		②	6%	12%	19%	12%	R02	76%	○			
		①	4%	3%	4%	3%						
7	進路指導 将来の進路や生き方について学ぶ機会がある	④	56%	46%	39%	47%	R04	91%	◎	進路ガイダンスや総合的な探究に職業調べ、ポスター発表等の機会を設けたこと、また、夏休みのオープンキャンパス(学校見学)推奨したことが、生徒の進路意識向上につながっていると考えられる。引き続き、生徒が自ら判断できるよう情報発信し、自分自身で切り拓けられるよう指導に努める。		
		③	33%	48%	50%	44%	R03	91%	◎			
		②	6%	5%	10%	7%	R02	89%	◎			
		①	4%	1%	1%	2%						
8	学校行事 学校行事(文化祭・体育祭など)は、みんなが楽しく行えるよう工夫されている	④	50%	24%	22%	32%	R04	77%	○		学校行事は、感染防止策を講じながら、例年の開催時期に実施。各行事の準備期間が一定設け、それぞれ集中し準備にあたることができた。今年度も、内部公開(保護者も非公開)としたため、肯定的回答は昨年と同様な数値に留まった。生徒達が希望する対面活動が実施できるよう、更なる工夫や検討を生徒自治会と進める。	
		③	36%	48%	51%	45%	R03	77%	○			
		②	9%	23%	19%	17%	R02	81%	◎			
		①	5%	6%	8%	6%						
9	学校行事 生徒自治会活動(学校行事)に関心をもって積極的に参加した	④	46%	33%	34%	38%	R04	77%	○			昨年よりは2ポイント改善した。中学生の体験入部・公式戦の会場校運営・外部への出張演奏等、今年度は、より多くの外部連携に取り組むことができた。引き続き、活動状況のWeb発信や校内での共有を通じ、活動部員のモチベーションを高められるよう指導に努める。
		③	36%	40%	43%	40%	R03	75%	○			
		②	10%	20%	14%	15%	R02	75%	○			
		①	9%	7%	9%	8%						
10	部活動 部活動に積極的に取り組んだ	④	51%	45%	38%	45%	R04	62%	△	昨年よりは2ポイント改善した。中学生の体験入部・公式戦の会場校運営・外部への出張演奏等、今年度は、より多くの外部連携に取り組むことができた。引き続き、活動状況のWeb発信や校内での共有を通じ、活動部員のモチベーションを高められるよう指導に努める。		
		③	15%	14%	22%	17%	R03	60%	△			
		②	7%	7%	12%	9%	R02	65%	△			
		①	27%	33%	28%	30%						

令和4年度 学校教育自己診断 生徒(1～3年) 12月実施

回答数 1年 220人 ④ よくあてはまる
2年 215人 ③ ややあてはまる
3年 197人 ② あまりあてはまらない
① 全くあてはまらない

			R04								
			年度	1年	2年	3年	1～3年				
番号		設 問	期生	15期生	14期生	13期生	全校生	全校生			コメント
			人数	220	215	197	632	肯定的評価 ④+③			
11	生命・ルール	命の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある	④	42%	32%	28%	34%	R04	85%	◎	各種アンケートや総合的な探究の時間・人権HR等を通じて、「人権の大切さ」を学んだ印象が強いようである。引き続き、すべての授業、教育活動において人権意識を高められるよう指導に努める。
			③	46%	49%	58%	51%	R03	81%	◎	
			②	8%	17%	12%	12%	R02	85%	◎	
			①	4%	2%	2%	3%				
12	人権	人権の大切さについて学ぶ機会がある	④	50%	35%	37%	41%	R04	87%	◎	
			③	37%	48%	55%	47%	R03	81%	◎	
			②	9%	14%	7%	10%	R02	85%	◎	
			①	4%	3%	2%	3%				
13	危機管理	学校で地震や火災などの災害がおこった場合、どのような行動をとればよいか知らされている	④	58%	45%	45%	50%	R04	91%	◎	地震・火災を想定し、避難経路を確認する等安全確認を意識した避難訓練を実施した。避難状況を意識しながら実施したこともあり、生徒意識は高い評価を得ることが出来た。引き続き、安全・安心な学びの環境整備、危機対応能力の向上に努める。
			③	29%	48%	47%	41%	R03	91%	◎	
			②	9%	6%	7%	7%	R02	91%	◎	
			①	5%	1%	1%	2%				
14	施設	教室・特別教室・運動場などは、授業や生活がしやすいよう整備されている	④	45%	32%	27%	35%	R04	85%	◎	
			③	40%	52%	59%	50%	R03	85%	◎	
			②	11%	13%	12%	12%	R02	81%	◎	
			①	4%	3%	2%	3%				
15	地域交流	授業や部活動などでの活動を通して、近隣の学校や地域とのかかわる機会がある	④	26%	23%	12%	21%	R04	52%	△	
			③	33%	29%	34%	32%	R03	48%	●	
			②	21%	27%	29%	25%	R02	52%	△	
			①	20%	22%	25%	22%				
16	いじめ	先生は、いじめについて私たちが困っていることがあれば真剣に対応してくれる。	④	47%	32%	24%	35%	R04	86%	◎	アンケートを実施し、「いじめ」は検知していない。一方で、友達の声が気になる、SNSへの不要な書き込、友人関係を壊しかねない行動等の相談も一部に見受けられ、それらの対処には、迅速、かつ、毅然と対応してきた。引き続き、生徒たちの悩みを受け止め、学校として一早く対応できるよう努める。
			③	43%	52%	59%	51%	R03	81%	◎	
			②	6%	12%	13%	10%	R02	79%	○	
			①	4%	4%	4%	4%				
17	勉強時間	授業以外で一日どれくらい勉強をしていますか。 ④3時間以上 ③2～3時間 ②1～2時間 ①1時間未満	④	4%	6%	14%	8%	R04	13%	●	実力考査前後に科目課題を設定する等、学習活動の習慣化を試みた。進路決定を控えた3年生には、生徒自身の意識として改善が見うけられたが、1、2年生には、顕著な成果がみられなかった。引き続き、生徒達が進路目標をしっかりと定め、その実現に向け、継続的に学習するよう、指導に努める。
			③	1%	7%	7%	5%	R03	13%	●	
			②	19%	16%	13%	16%	R02	13%	●	
			①	76%	71%	66%	72%				
18	ICT	1人1台端末(Chromebook)を活用している。(授業科目・行事・探究・部活動など)	④	57%	65%	42%	55%	R04	88%	◎	9割近くの生徒が、授業やレポート作成等での活用を実感している。長時間の画面視聴への影響等も踏まえ、アナログ(プリント・ノート等)とデジタルとの効果的な併用を探り、生徒の情報リテラシーは高められるよう、指導法の工夫に努める。
			③	31%	28%	40%	33%				
			②	8%	6%	13%	9%				
			①	4%	1%	5%	3%				